

半期報告書の訂正報告書

(第78期中)

自 2024年10月 1 日
至 2025年 3 月31日

横浜冷凍株式会社

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5第5項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年12月19日
【中間会計期間】	第78期中（自 2024年10月1日 至 2025年3月31日）
【会社名】	横浜冷凍株式会社
【英訳名】	YOKOREI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古瀬 健児
【本店の所在の場所】	横浜市鶴見区大黒町5番35号 （同所は登記上の本店所在地であり、実際の業務は「最寄りの連絡場所」で行っております。）
【電話番号】	該当事項はありません。
【事務連絡者氏名】	該当事項はありません。
【最寄りの連絡場所】	横浜市西区みなとみらい三丁目3番3号 横浜コネクトスクエア10階
【電話番号】	（045）210－0011
【事務連絡者氏名】	財務経理部長 前田 直孝
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2025年5月15日に提出いたしました第78期中（自 2024年10月1日 至 2025年3月31日）半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 中間連結財務諸表

(3) 連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第77期 中間連結会計期間	第78期 中間連結会計期間	第77期
(省略)			
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△9,122	<u>△10,461</u>	<u>△17,603</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,370	9,447	3,628
現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高 (百万円)	4,826	4,153	<u>3,471</u>

(省略)

(訂正後)

回次	第77期 中間連結会計期間	第78期 中間連結会計期間	第77期
(省略)			
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△9,122	<u>△10,159</u>	<u>△17,913</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,370	9,447	3,628
現金及び現金同等物の中間期末 (期末) 残高 (百万円)	4,826	4,153	<u>3,161</u>

(省略)

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）の残高は、前連結会計年度末に比べ681百万円増加の4,153百万円となりました。当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は次のとおりです。

(省略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,461百万円の資金の減少（前年同期は9,122百万円の資金の減少）となり、その主な内容は有形固定資産の取得による支出10,815百万円等の資金の減少によるものです。

(省略)

(訂正後)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）の残高は、前連結会計年度末に比べ991百万円増加の4,153百万円となりました。当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な内容は次のとおりです。

(省略)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、10,159百万円の資金の減少（前年同期は9,122百万円の資金の減少）となり、その主な内容は有形固定資産の取得による支出10,815百万円等の資金の減少によるものです。

(省略)

第4【経理の状況】

1【中間連結財務諸表】

(3)【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
	(省略)	
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,029	△10,815
有形固定資産の売却による収入	5	2
無形固定資産の取得による支出	△71	△51
投資有価証券の取得による支出	△3	△693
投資有価証券の売却による収入	—	634
投資有価証券の償還による収入	—	670
貸付けによる支出	△17	△192
貸付金の回収による収入	293	61
投融資の純増減額（△は増加）	※2 △381	※2 △13
その他	81	△62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,122	△10,461
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,360	12,795
長期借入れによる収入	7,500	10,300
長期借入金の返済による支出	△2,968	△2,878
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△738	△708
社債の償還による支出	—	△10,000
その他	△62	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,370	9,447
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	△7
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	898	475
現金及び現金同等物の期首残高	3,927	3,471
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	206
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 4,826	※1 4,153

(訂正後)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年3月31日)
(省略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	二	301
有形固定資産の取得による支出	△9,029	△10,815
有形固定資産の売却による収入	5	2
無形固定資産の取得による支出	△71	△51
投資有価証券の取得による支出	△3	△693
投資有価証券の売却による収入	—	634
投資有価証券の償還による収入	—	670
貸付けによる支出	△17	△192
貸付金の回収による収入	293	61
投融資の純増減額（△は増加）	※2 △381	※2 △13
その他	81	△62
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,122	△10,159
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,360	12,795
長期借入れによる収入	7,500	10,300
長期借入金の返済による支出	△2,968	△2,878
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△738	△708
社債の償還による支出	—	△10,000
その他	△62	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,370	9,447
現金及び現金同等物に係る換算差額	61	0
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	898	785
現金及び現金同等物の期首残高	3,927	3,161
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	206
現金及び現金同等物の中間期末残高	※1 4,826	※1 4,153

【表紙】

【提出書類】	確認書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年12月19日
【会社名】	横浜冷凍株式会社
【英訳名】	YOKOREI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古瀬 健児
【最高財務責任者の役職氏名】	常務取締役 吉川 尚孝
【本店の所在の場所】	横浜市鶴見区大黒町5番35号 (上記は登記上の本店所在地であり、実際の本社業務は下記の場所で行っております。) 最寄りの連絡場所 横浜市西区みなとみらい三丁目3番3号 横浜コネクトスクエア10階
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社代表取締役社長古瀬健児及び最高財務責任者吉川尚孝は、当社の第78期中（自2024年10月1日 至2025年3月31日）の半期報告書の訂正報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認いたしました。

2 【特記事項】

特記すべき事項はありません。